

敬愛の園



第147号 2020年春 社会福祉法人 敬愛会

(絵 中島 ざぼう)

二〇二〇年度事業実施に当たつて



理事長

金井 守

日頃より敬愛会事業のためご協力をいただき、関係各位に改めて御礼申しあげます。

昨年度は、四月に新天皇が即位され、令和の年が穏やかに始まりました。しかし、十一月に武漢で発生した新型コロナウイルス感染症が瞬く間に世界に広がり、東京オリンピックの日程が一年程延期となりました。現在、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する対応に国を挙げて取り組んでいる状況です。

このよつた国家的危機の中で二〇二〇年度を迎えました。敬愛会として、国や自治体の方針に従いつつ新型コロナウイルス感染症の対応に万全を期すべく、緊張した日々を送っています。二〇二〇年度の事業計画は、新型コロナウイルス感染症対策にかかる國の方針によつて変更がありますが、ご利用者に対するサービス提供を諒々と進めてまいりの所存です。サービス提供にあたつては、敬愛会の設立理念であるキリ

スト教精神に基づく隣人愛の理念を具體化できるよう努めてまいります。

敬愛会の二〇二〇年度経営方針スローガンは、「歴史を継承し新たな一步を踏み出す敬愛会～蓄積された知識、技術を地域づくりに生かして～」といったしました。

敬愛会は今年度七十年の節目を迎えます。敬愛会として、これまでの経験、知識と技術を確実に受け継ぐとともに、地域の福祉・介護ニーズに積極的に応えていきたいと考えます。事業計画に盛り込んだ目標を達成できるよう努めますので、皆様のご協力をお願い申し上げる次第です。特に養護老人ホームの建替え計画の実施に向けて取り組んでおりますので、皆様の見守りをいただければ幸いです。

今年度、着実な事業の実施と合わせて、法人職員一同、現状に満足せず、常に学ぶ姿勢を持ち積極的に研鑽に努めてまいります。皆様の温かいご指導をお願い申し上げます。

敬愛の園は、現在の鉄筋コンクリートの建物になり今年で四十八年目を迎え、建物内部には所々で老朽化が見られます。ご利用者が不都合を感じ生活できるよう、優先順位を考えて修繕をしておりますが、老朽化対策の抜本の解決に向けて施設建て替え移転の検討を数年続けてまいりました。

養護老人ホーム建替えへの思い



養護老人ホーム施設長

江畠 礼子

現在の敬愛の園は一人部屋の為、建て替えにより全室個室となれば、プライバシーが守られ、入所前の生活と変わらず、現代の時代に合った一人一人の尊厳を維持しながら快適に安全に過ごすことが可能となります。

現敷地内での建て替えは土地面積がなく実現困難な為、近場での養護移転を検討したところ、この度候補地が市内上和田地区に見つかり、神奈川県、大和市の担当課と話し合いを重ね、昨年八月施設整備協議書を提出し、本年三月に協議書申請について審査結果通知を受けたところであります。今般の新型コロナウイルスの状況は心配ですが、二〇二二年春に新しい建物へと移る事を目標に、行政担当課のご指導仰ぎながら計画実現に向けて努力して参ります。

地域の皆さんには日頃より敬愛の園の事業にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。今後とも皆さまのご指導ご鞭撻をいただけますよう宜しくお願ひ申し上げます。



「歴史を継承し新たな一歩を踏み出す敬愛会」

～蓄積された知識・技術を地域づくりに活かして～

1…経営方針スローガン 2…2020年度の重点課題

法人本部事務局

1. 歴史を継承し新たな一歩を踏み出す敬愛会

2. ①経営の安定化

- ②蓄積された知識技術を地域づくりに生かす
- ③人材育成、人材確保、人材管理の効率化適正化
- ④養護棟建て替え計画の実施と施設老朽化対策

養護老人ホーム 敬愛の園

1. 自律した生活を共に目指して

～心身の健康をチームで支えます～

2. ①個別ニーズに応じた自律支援と介護サービスの向上を図る

- ②健康で安全な生活ができる
- ③収支計画の達成により経営の安定化を図る
- ④建て替えに向けての検討

特別養護老人ホーム 敬愛の園

1. 環境の変化をチャンスと捉え進化する ～地域のトップリーダーを目指して～

2. ①ご利用者の生活の質を向上させ、ご家族・ ご利用者のニーズに応えられる施設となる

- ②個別ケアの推進と他施設との差別化
- ③ニーズを捉え経営の安定化
- ④職員のスキルアップと腰痛防止対策の推進
- ⑤環境を整備し、ご利用者の安全・プライバシーを確保する

ケアセンター 敬愛の園

1. 今に満足せず、潜在的ニーズの解決に向 けて新たな一歩を踏み出す

～ご利用者、地域の方々の笑顔のために、積極的な貢献を～

2. ①ご利用者、地域、他事業所から信頼され、選ば れる事業所となり稼働率の安定をはかる

- ②ご利用者に寄り添った質の高い自立支援、個
別援助の実現
- ③地域に密着したサービスの提供により、地域
との信頼関係の構築と貢献
- ④経費節減

小規模多機能型居宅介護事業所 「げんきステーションより道一休」

1. 臨機応変な対応はチームワークから ～風通しの良い明るい事業所を目指そう～

2. ①ご利用者の思いに応えたサービスの提供、選 ばれる事業所

- ②地域との信頼関係構築とご利用者の地域参加
- ③率先して行動する職員の育成

看護小規模多機能型居宅介護事業所 「げんきステーションあくしゅ」

1. 地域のリリーフエリアを目指す(2年目)

～根拠を大事に思いやりを持って
ご利用者の自己実現を共に歩む～

2. ①稼働率の維持

- ②個別の生活を尊重し、その人らしい生活を
支える
- ③根拠に基づくサービスの提供
- ④地域との連携強化
- ⑤職員間のビジョンの統一

地域密着型通所介護事業所「だんだん」

1. ご利用者の意欲を引き出す機能訓練 ～今、出来ることを喜びに繋げよう～

2. ①積極的な営業活動による稼働率の向上

- ②職員のスキルアップによる質の高い自立支援の実現
- ③地域とのネットワーク構築

デイサービスの感染症予防対策

インフルエンザ・新型コロナウィルス対策として、皆様にご協力して頂いております☆



朝のお迎えの際、乗車前に体温の確認をしております！



センター到着後、すぐに手洗い、アルコールで手指消毒をして頂きます。



昼食前にはしっかりと手洗いをしていただいています。



お席について頂き、看護師が検温致します。
※朝と昼食後、1日2回行なっております。



飛沫による感染を防止するため、職員が手作りしたシールドをテーブルに設置しました。
透明で、皆さんの顔がよく見えます。
ご利用時にはマスクを着用し、感染症の予防に皆さん協力して下さいます。



デイサービス、特養棟に業務用加湿空気清浄機を導入しており、湿度を安定して保っています。

また、アルコールが品薄状態の為、空気清浄機から取り出せる微酸性電解水を手すりや床、テーブル等、室内各所の除菌に活用して対応しています。
※微酸性電解水の除菌力微酸性電解水は塩酸（又は塩酸と塩化ナトリウム水溶液の混合液）を電気分解して得られる安全で殺菌力の強い水とされています。

入所施設での感染症対策について

新型コロナウイルス感染症が日本でも徐々に拡大しております。施設では日常より様々な感染症対策に取り組んでおりますが、今回は施設で行われている新型コロナウイルス対策の内容の一部をお伝えいたします。少しでも皆様の参考にしていただけると幸いです。

感染症にかかる原因は?

感染症は自分の身体の中から自然に発生するものではありません。必ず外部との接触や持ち込みによって感染するものです。特に外出時（病院への受診など）や外部から来た人との接触や飛沫が主な感染原因となり、感染経路の遮断のために手洗いや手指消毒が重要となります。

新型コロナウイルス感染症 - 感染対策

接触感染



【頻回の手洗い】①



感染伝播のリスク
毎回 10 回以上で
55% 低下



【アルコール消毒】

一般的な風邪のリスク
65% 低下
保育園児でも呼吸器感染が
23% 低下

【マスク】②



サージカルマスク



N95 マスク

マスクの感染予防効果は限定的

1) 2003 年の重症急性呼吸器症候群 (SARS:severe acute respiratory syndrome) における観察データのメタ分析
2) インフルエンザ感染症において、サージカルマスクと N95 マスクで感染率に差を認めない。

①持ち込まないための対策

- 職員の出勤前・出勤時の検温や体調チェック・手洗い・うがい・手指消毒を実施。疑わしい症状のある際は職員を出勤停止し受診・自宅待機させています。
- 職員は全員マスクを着用して介助をしています。
- 受診は可能な限り代理受診で対応しています。処置や検査が必要な際は必ずマスクを着用し、帰園した際には手指消毒を行っています。
- 外部とご利用者の接触を遮断するため、面会者・ボランティア・実習生・訪問歯科・訪問マッサージの受け入れを中止しています。業者等の搬入も玄関先での対応としています。面会の制限により心配やご迷惑をお掛けしていますが、収束するまで間、ご協力をお願いいたします。



②もしもの時に備えて持ち出さない・抜けないための対応

- 定期的な換気を行い、ご利用者の介助の前後に手指消毒を実施。一人のご利用者の介助が終わった際は必ず手指消毒を行った後に次のご利用者の介助に入ります。
- 集団生活の場ですが三密回避のために食堂での座席位置を変更し配慮しています。行事等の集まりは密集を防ぐために延期しています。
- 職員間でも接触を最小限にするため、業務の引継ぎは内線電話を使用し会議等は文書回覧やテレビ電話を活用しています。また、ドアノブやスイッチ類の定期的な消毒、PCやタブレット端末の使用前の消毒を行っています。
- 職員休憩室での感染予防のため、テーブルの中央にビニールカーテンを設置し、食事時などの飛沫感染リスクへの対応をしています。



福田南地域包括支援センター活動報告

2019年12月20日開催

圏域レベル地域ケア会議

一人ひとりが輝く地域づくりを目指して
～One for all , all for one～

認知症をテーマにした第三弾を 118 名の方の参加で開催いたしました。

基調講演：『認知症予防のこと、認知症に伴う偏見のこと』

繁田雅弘医師（東京慈恵会医科大学精神医学講座教授）

- ◆ ご家族の講話、ご本人たちのインタビュー
- ◆ たんぽぽの会サポーターによる寸劇『ばあばはだいじょうぶ』
- ◆ 自治会別グループセッション『自分たちの持つ偏見について』
　　『今ある資源プラスワン』

地域がひとつになりつつある感触を感じました。この機会を大切にして地域包括ケアシステムの構築に向けて地域の皆様と共に歩んでいきたいと思っています。

ご参加下さったすべての方々へ、厚く御礼申し上げます。



活動報告 *

1月 たんぽぽの会～コグニサイズ～

頭を動かせ、体を動かしみんなで一緒に認知症予防！笑い声溢れる楽しい会となりました♪



2月 おれんじカフェ話笑和の輪 in 札ノ辻自治会館

ボランティアによる指ヨガや紙芝居、リフレクソロジストの中村先生によるフットマッサージを皆で行いました♪

冬を暖かく過ごせる術を学べる情報満載の会となりました。



二〇二〇年四月一日、
新入職員を迎えて
入会式が行われました。

決意表明

本日は、私達新入職員の為に、このような盛大なる入会式を挙行して頂き、誠にありがとうございます。新入職員を代表いたしまして、心より御礼申し上げます。

歴史ある敬愛会で社会人としての第一歩を踏み出せることで大変嬉しく、また身が引き締まる思いです。

私は、ご利用者や地域の方々から信頼される職員を目指して日々の関わりを大切にします。また、高い専門性と時代の変化に対応する力を身につけるため向上心を持って業務に取り組みます。

まだ未熟な私達ではありますが、一日でも早く敬愛会と地域福祉の発展に貢献できるよう精進してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願いします。

本日は誠にありがとうございます。簡単ではございますが、決意表明とさせて頂きます。

二〇二〇年四月一日

新入職員代表 永島翔太



シニア指導員が新入職員に対し、1年間かけて指導していきます

特別養護老人ホーム

敬愛会で働く事を思うと嬉しい気持ちでいっぱいです。ご利用者の皆様の助けになれるよう先輩の背中を追って頑張ります。
宜しくお願い致します。

新入職員の
竹内 優真です。



シニア指導員の
須藤 明美です。

社会人として不安もあるとは思いますが、竹内職員にとって大切な1年であると思うので、一生懸命サポートをしていきたいと思っています。

げんきステーションあくしゅ

ご迷惑をかけてしまうこともあるとは思いますが、現場で経験を積んでいくうえで自分自身のスキルアップができるよう頑張っていきたいと思います。

宜しくお願い致します。

新入職員の
矢口 優斗です。



シニア指導員の
佐藤 恵亮です。

自分自信の業務を振り返りながら育成を行う事で矢口職員を1年間しっかりとサポートしながら共に成長できればと思います。

養護老人ホーム

養護老人ホームの生活相談員として、ご利用者や先輩職員から沢山の事を学び、敬愛会の活動に貢献できるように頑張ります。
宜しくお願い致します。

新入職員の
永島 翔太です。



シニア指導員の
住吉 佑介です。

永島職員がのがびのびと働いて、前向きに成長できるよう温かく見守りながら指導していき、私自身も一緒に成長していきたいと思います。

2019年度資格取得者紹介

介護福祉士

村上 穂乃香(ケアセンター)、本橋 康予(ケアセンター)

内野 恵(特別養護老人ホーム)



敬愛ふれあい祭り開催中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴い、ご利用者、ご家族、地域の皆様、関係する皆様の健康面、安全面を最優先に考慮し、2020年9月27日(日)に開催を予定しておりました「敬愛ふれあい祭り」の開催を中止させていただくこととなりました。

参加を予定されていた皆さま、運営にご協力いただいた皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

敬愛会後援会へのご入会をお願いいたします

平素より敬愛会に対しご支援ご協力をいただいている皆様に心から感謝申し上げます。

ご案内の通り敬愛会後援会は敬愛ふれあい祭りの開催や職員の自主研修補助などを行い、敬愛会の応援団の働きをしております。

地域に暮らす人々の拠り所として、ますます敬愛会が発展し、良い介護を提供していくことを見守るため、あなた様に後援会へのご入会をお願い致しました。

なお、ご入会についてのお問合せは右記へお願いいたします。

一般会員 一口 2,400円 法人会員 一口 6,000円

敬愛会 法人本部事務局 046-267-1210

敬愛会後援会は職員のスキルアップを応援しています！

★自主研修費補助

日々多忙な仕事をしながら、さらなるスキルアップを目指して学ぶ職員を支援するため、敬愛会後援会は福祉資格取得のための費用を補助してまいりました。

2019年度にその対象となったのは、次の皆さんです

介護支援専門員実務研修

永野 豪さん、尾下 愛子さん

介護職員実務者研修

前原 翔さん

介護職員初任者研修

小林 明美さん

これからも後援会会員の皆様の合意の下に、この活動を続けてまいります。職員の皆さん、がんばってください。



敬愛会後援会

2020年度事業計画

- | | |
|-------------|--------------------------------------|
| ①会員の確保 | ○会員未納者へのアプローチ |
| ②会員等募金活動の推進 | ○会員未納者に対する納入依頼の実施 |
| ③法人への寄付 | ○法人運営に資するため一般運営資金及び職員自己啓発支援金として寄付を行う |
| ④広報活動の推進 | ○後援会コーナーの活用・充実 ○パンフレットの作成・配布 |
| ⑤後援会活動の実施 | ○敬愛ふれあい祭り実施における支援 |

2020年度事業予算

収入の部		支出の部	
前年繰越金	1,168,355	寄付金	800,000 敬愛会への定期寄付金
会費	150,000	会議費	5,000 茶菓子代
寄付金	250,000	通信費	10,000 切手・葉書
ふれあい祭り収益金	400,000	事務費	90,000 印刷代・事務用品・手当等
雑収入	9	交際費	10,000 慶弔代等
計	1,968,364	予備費	1,053,364 お祭り準備・振込手数料等



（掲載させていただいたご利用者
関係各位の写真についてはそれ
ぞご説解をいただきました）

編集後記

今年度、敬愛会は創立七十周年を迎えます。新型コロナウイルスにより東京オリンピックが延期になるなど様々な困難な状況になりますが、明るい話題困難な状況にあります。そこで、これまでの経験から得たことを大切に、これからも地域社会に貢献していきたいと思います。

(K・K)



心よりお礼申し上げます。

ありがとうございます。
支援をいただきました。

子、その他、多くの方にご
山口邦重、横山務、渡邊徳

会、藤野佐恵子、武者彰、
郎、中村トク、西濱晟子、
子、相馬教子、永ノ間哲

藤潔、佐藤マリ子、鈴木貴
枝、小倉よしみ、片桐啓子、
沓掛ヒサ子、沓掛靖子、齋

浅野貞江、石崎洋子、稻美
枝、藤野貞江、石崎洋子、稻美
枝、小倉よしみ、片桐啓子、
沓掛ヒサ子、沓掛靖子、齋

寄付者芳名（敬称略）
社会福祉法人 敬愛会

